

第 1 回	<p>テーマ：科目のオリエンテーションおよび小児各期の健康問題と援助・支援方法 1</p> <p>乳幼児期の健康問題と援助方法について解説する。</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
第 2 回	<p>テーマ：小児各期の健康問題と援助・支援方法 2</p> <p>学童・思春期の健康問題と援助方法について解説する。</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
第 3 回	<p>テーマ：小児各期の健康問題と援助・支援方法 3</p> <p>小児保健システムについて解説する。</p> <p>個人ワーク</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
第 4 回	<p>テーマ：小児各期の健康問題と援助・支援方法 4</p> <p>乳幼児期及び学童・思春期の健康問題と援助方法についての個人ワーク発表。</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
第 5 回	<p>テーマ：健康障害と子ども、家族</p> <p>健康障害が、子どもや家族に与える影響を解説する。</p> <p>NICU や GCU に入院する児の特徴とその看護についても解説する。</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
第 6 回	<p>テーマ：外来受診・入院と子ども、家族</p> <p>外来受診や入院が、子どもや家族に与える影響を解説する。</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
第 7 回	<p>テーマ：急性期にある子どもの看護</p> <p>主に手術を受ける子どもと家族、また集中治療（PICU 含む）を受けている子どもと家族への看護とについて解説する。</p> <p>担当：永野英美</p>
第 8 回	<p>テーマ：検査・処置を受ける子どもの看護</p> <p>子どもが積極的に検査や処置を受けられるような支援を解説する（プレパレーションを含む）。</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
第 9 回	<p>テーマ：慢性期にある子どもの看護</p> <p>慢性疾患を持った子どもの身体的、心理社会的特徴を踏まえ、子どもや家族への看護を解説する。</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
第 10 回	<p>テーマ：終末期にある子どもの看護</p> <p>終末期にある子どもの身体的、心理社会的特徴を踏まえ、子どもや家族への看護を解説する。</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
第 11 回	<p>テーマ：テーマ：障がい児の看護（外部講師）</p> <p>障がい児の特徴および看護を解説する。</p> <p>担当：外部講師</p>
第 12 回	<p>テーマ：被虐待児と家族への看護</p> <p>被虐待児（虐待を受けている可能性のある子ども）と家族への看護を解説する。</p> <p>担当：外部講師</p>

第 13 回	<p>テーマ：小児の在宅看護、災害看護</p> <p>在宅で生活する小児や家族の看護や災害時の看護について解説する。</p> <p>担当：藤本奈緒子</p>
第 14 回	<p>テーマ：症状と看護 1</p> <p>子どもに見られる代表的な症状(発熱、嘔吐下痢など)について、その原因、病態、アセスメント、看護を解説する。</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
第 15 回	<p>テーマ：症状と看護 2</p> <p>子どもに見られる代表的な症状(脱水、痙攣、呼吸困難など)について、その原因、病態、アセスメント、看護を解説する。</p> <p>担当：樋口由貴子</p>
テキスト	奈良間美保他：小児看護学 1 小児看護学概論 小児臨床看護総論 第 14 版 医学書院、2024
参考図書・ 教材／データ ベース・ 雑誌等の紹介	<p>・丸光恵他；小児看護学[2] 小児臨床看護各論 第 15 版、医学書院、2025</p> <p>・中野綾美編；ナースング・グラフィカ 小児看護学 1 小児の発達と看護、メディカ出版、2023</p> <p>その他、授業中に適宜紹介します。</p>
課題に対する フィード バックの方法	<p>試験及びレポート内容については、授業中に指示を出します。</p> <p>レポート内容へのコメントは、授業中に全体に向けて行います。</p>
学生へのメ ッセージ・ コメント	<p>様々な状況や健康障害のある子どもへの援助方法を学ぶために、1, 2 年で学習した知識と小児看護学概論を振り返り理解しておいてください。</p> <p>健康障害をもった子どもや家族への支援を考えるというのは、イメージがつきにくい所があると思いますが、予習復習をきちんとやって積極的に授業に臨んで下さい。</p> <p>また、授業の日程は、講師や実習等の都合で前後することがあります。変更は適宜お知らせします。</p>

